



## 「デイサービスセンター ふくろう」の開設にあたり

### ～住み慣れた地域での生活を応援します～



医療法人社団 有晃会 理事長 船本 全信

前回のふくろうだよりでは、医療と介護との関わりについて書きました。平成13年に開業してから早くも12年目になり、「これまでの医師人生を振り返って ～②忙しいけど充実していた勤務医時代～ (ふくろうだより 第19号)」に書いたように、「その方の余生を、育った町で、住み慣れた家で、共に生活した家族と過ごせたら・・・」と願っている方のために在宅医療をしています。次第に医師一人の力では出来ることの限界を感じるようになりました。訪問した短い時間では、その方の情報を得るにも限界があります。そこで、私やご家族以外の「第3の眼」としてヘルパーや訪問看護師にサポートしてもらうためにヘルパーステーションや訪問看護ステーションを、またそのマネジメントとして居宅支援事業所といった介護部門を立ち上げるに至りました。そして、今年の9月からは私の専門領域外の頭痛・認知症・パーキンソン病などの神経難病疾患・脳血管障害を診てくれる藤本先生が、西宮市久保町に「ふじもとクリニック」を開院されたことで、私の在宅患者で神経学的に評価が難しい方は、彼の訪問診療による的確な意見や助言により、さらに極め細やかな医療を提供できる環境が整いました。ふじもとクリニック自体も、サポートしてくれるスタッフにも恵まれ、彼の人柄と診療スタイルが少しずつ地域に受け入れられてきています。

さて、今年5月からふじもとクリニックの開業準備をしているなか、ある考えが湧き上がってきました。確かに、この開業により「在宅での」生活をよりサポートする環境は整いましたが、在宅療養をしている方や足腰の弱った方々に、「以前は当然のように感じた季節のうつろいや慣れ親しんだ町の変化を感じる機会、諸事情でご無沙汰になってしまったかつての顔なじみとのコミュニケーションが再びとれる場所を提供できたら」と思うようになりました。その思いから、この12月3日、デイサービスセンターふくろうを立ち上げます。

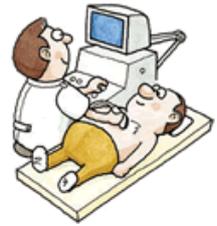
デイの送迎の短い時間でも車窓から、昔から知っているあの家の桜が今でも満開なのを確認し、秋には柿の木や鴨脚樹(イチョウ)が綺麗に色づいているのを見つけ、この場所にはこんな建物・店が出来たんだと時の流れを感じてもらい、そしてデイサービスの中では元気いっぱいスタッフの見守りの中かつて親交のあった方と再び逢え、また新しい人との出逢いの喜びを感じて貰えたらと思っています。

施設規模からは18名定員の小さなデイサービスセンターですが、当医療法人が設立するデイサービスの特色を活かしたいと思っています。特に、医療ニーズの高い方に対する支援について力を入れたいと思っています。例えば、在宅酸素療法を受けておられる方、経口摂取が難しく胃ろう(PEG)を造設されている方、大腸の切除で人工肛門(ストーマ)を造設されている方、排尿障害で膀胱留置カテーテルや自己導尿の方、呼吸状態が悪くて気管切開の方、長期の寝たきりなどで褥瘡や創傷処置の必要な方でも対応できる環境を整えたいと思っています。幸い、当クリニックから目と鼻の距離ですので、利用者の状態次第では私や藤本先生が直ちに駆けつけて診察や適切な対応を行うことが可能です。入浴についても、車椅子の方も安心して入浴ができるようにスタッフがお手伝いします。お食事については、栄養バランスの取れた献立を陶器の器で提供し、嚥下困難な方にも安心して食べて頂けるよう適宜スタッフがサポートします。

当デイサービスセンターふくろうでは、あくまでも利用者が自由なひと時を過ごして頂くことを基本にしていますが、ご希望によりお花見やお買い物、書道・活け花・囲碁・将棋・麻雀・トランプ・塗り絵・地域の子供達とのふれあい祭りといったレクリエーション、日常生活動作改善のためのリハビリテーション、60インチ大画面テレビでの映画鑑賞会等を企画しています。更に、利用者参加型のたこ焼き・手巻き寿司パーティーや季節の食材を取り入れたお菓子作りも楽しんで頂けたらと思います。いわゆる、「チイチイパッパ」のデイサービスではなく、個人の尊厳を尊重した対応をして行きたいと思っています。開設が12月3日(月曜)と本当に寒い時期からのスタートになりましたが、当ふなもとクリニックでも設置している床暖房設備を全面に設置しておりますので、足元からほっこりする環境でより安らげる時間を提供できたらと思っています。ご利用についての詳細は施設長の丸山や生活相談員の岩下(Tel 0798-49-7670)まで、お気軽にお問い合わせください。また、施設見学はいつでもお受けしておりますので、ご都合のいい時にご連絡の上お越しください。

## 12月の予定

エコー検査	井上先生	1(土)・20(木)
	山本先生	8(土)午後のみ
食事相談	杉山先生	7(金)・14(金)・21(金)
	宮本管理栄養士	10(月)・17(月)



## 1月の予定

エコー検査	井上先生	5(土)・19(土)
	山本先生	12(土)
食事相談	杉山先生	11(金)・18(金)・25(金)
	宮本管理栄養士	21(月)・28(月)



## ナースの独り言



2012年も残すところ後1ヶ月となりました。

毎日寒い日が続いておりますが皆様お風邪などひかれていませんか。

さて、私がふなもとクリニックに勤めはじめてから4年の月日が経とうとしております。『明るく丁寧に』をモットーに働かせていただいております。もし何かお気づきの点がございましたら、お気軽にお声をかけてくださいませ。

今回ふくろうだよりの紙面に何を載せようかと思ひまして、私の趣味であるクラシックギターについて、ご紹介したいと思います。クラシックギターは他のギターと違い弦が柔らかいので、爪を使って演奏します。クラシックギターの最大の特徴は、メロディーも伴奏も1人で行ういわゆる独奏スタイルが主流なのです。有名な曲では映画の「禁じられた遊び」と聞くとピンときますでしょうか。クラシックギターは寂しげな曲も確かに、似合うのですが実は、ラテンのノリの良い曲やモーツアルトやバッハといったいわゆる古典も演奏されているのです。

クラシックギターは独奏以外にもアンサンブルとして、二重奏から多重奏も楽しむことができます。独奏とはまた違った魅力もあります。実は8月に私の通っている教室のチャリティーコンサートが行われました。その様子がインターネットの動画サイト YouTube で(西宮ギターアンサンブルを検索) 見ることができます。つたない演奏ですがご興味があればどうぞ。

寒さ厳しくなる折です、皆様どうか体調にお気をつけ下さい。何かありましたら早めの受診をお勧めいたします。インフルエンザの予防接種が まだの方も当院では予約なしで受け付けておりますので、早めの接種をお勧めいたします。

看護師 篠山

## デイサービスセンターふくろう 12月3日(月) オープンしました。

高齢者の方へ入浴サービスや食事の提供、機能訓練、レクリエーションなどの介護サービス(デイサービス)を提供し、『住み慣れた地域で生活することを応援』します。

当サービスは、原則として介護認定の結果「要支援」、「要介護」と認定を受けた方が対象となります。介護認定を受けておられない方も、まずはお気軽にお電話でご相談ください。

【サービス提供時間】 月～金曜日(10:00～16:00)

【相談窓口】0798-49-7670(月～金曜日 8:30～17:30) 担当:丸山、岩下

## ふなもとクリニック 年末年始 休診のお知らせ

ご不便をお掛けしますが、下記の期間は休診と致します。

**12月28日(金)の午後(午前の診察は行います) から 1月3日(木) まで**

定期薬の処方を受けておられる方はお気をつけ下さい。